

平成29年度「富山県統計グラフコンクール」募集要領

1 主 催

富山県・富山県教育委員会・富山県統計協会・富山県統計教育研究会

2 目 的

統計思想の普及向上と統計の表現技術の研さんに資するため、広く県民から統計グラフを募集します。

なお、当コンクールは「統計グラフ全国コンクール」（主催：公益財団法人統計情報研究開発センター・総務省、後援：文部科学省・全国統計教育研究協議会他）の第一次審査を兼ねています。

3 応募区分

第1部	……………	小学校1年生及び2年生の児童
第2部	……………	小学校3年生及び4年生の児童
第3部	……………	小学校5年生及び6年生の児童
第4部	……………	中学校の生徒
第5部	……………	高等学校以上の生徒、学生及び一般
パソコン統計グラフの部	……………	小学校の児童以上

4 課 題

課題は各部とも自由です。ただし、小学校4年生以下の児童の応募については、児童が自ら観察又は調査した結果をグラフにしたものとします。

5 応募の方法

(1) 応募作品の規格等

ア 規 格

各部とも、仕上げ寸法を **72.8cm×51.5cm (B2判)** とします(用紙は貼り合わせでもB2判であれば可)。

イ 紙質・色彩

各部とも、紙質・色彩(単色にても可)は自由としますが、裏面の板張り(パネル仕上げ)、表面のセロハンカバーなどは認めません。

ウ 応募点数等

1人の応募点数は制限しませんが、2枚以上にわたる「シリーズもの」は認めません。

エ 合作の人数

1作品について、5人以内とします。

(2) 応募上の注意

ア 応募作品は、自分で創作したものに限りです。

イ 第三者（応募者以外の者をいう。）が作成したイラストや写真等を使用しないでください（利用許諾の有無にかかわらず、第三者が作成した著作物の全部又は一部の使用を禁止します。）。

ウ 様式1（出品用紙）に、住所、氏名、職業（児童・生徒・学生の場合は、所属学校・学年）を記入し、応募作品の裏面中央に貼り付けてください。

なお、住所、氏名、学校名は、正しい字体で書き（略字は使わない）、必ず「ふりがな」を振ってください。

様式1は、「とやま統計ワールド」内の「統計グラフコンクール」のページよりダウンロードできます。

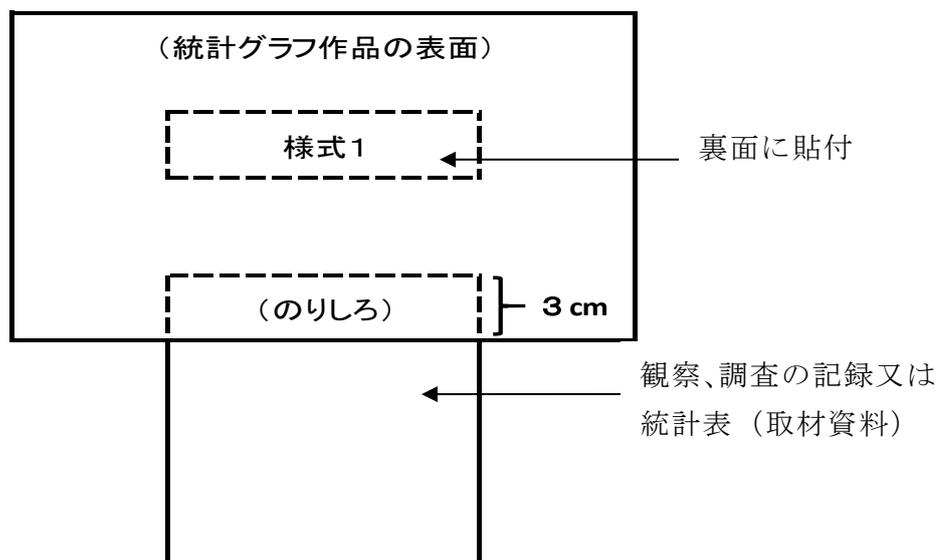
エ 自己の観察又は調査によった場合は、その観察又は調査の記録を別紙として付けてください。

オ 自己の観察又は調査によらないで、外から資料を得た場合は、その取材資料の出所を作品表面の適宜の位置に明記するとともに、統計表（取材資料）を別紙として付けてください。

カ 観察、調査の記録又は作品に使用した統計表（取材資料）は、B5判又はA4判の用紙に記載し、作品の裏面下部に3cmの「のりしろ」で、次の例のように貼り付けてください。

なお、統計表（取材資料）が3枚以上になる場合には、A4判の封筒に入れて、作品には貼り付けずに提出してください。

(例)



キ グラフ部分をパソコンで作成したものは、パソコン統計グラフの部の作品として応募してください。

ク 作品制作の際には、統計調査課ホームページ「とやま統計ワールド」(1,500表以上の統計表とその解説を掲載)を、ぜひご利用ください。

ケ 学校経由での応募の場合は、様式2に必要事項を記入のうえ、作品と一緒に提出してください。

様式2は、「とやま統計ワールド」内の「統計グラフコンクール」のページよりダウンロードできます。

コ 別紙「グラフ作成上の留意点」を参考にしてください。

(3) 応募締切日 平成29年9月5日(火) 必着

(4) 作品提出先、お問い合わせ先

〒930-8501 富山市新総曲輪1-7

富山県庁 統計調査課 統計情報係

TEL: 076-444-3190 FAX: 076-444-3490

(5) 指導上の注意 (学校の先生方に)

児童・生徒を指導する場合、次の点について特に留意してください。

ア **用紙規格を厳守してください。**

イ 資料の選択や取扱方法についての示唆、助言は差し支えありません。

ウ 表現（グラフ）は児童・生徒の自主性を尊重し、**技法的に介入しないでください。**

エ 切り紙又は折り紙をのり付けした作品、絵の具やポスターカラーを厚く塗り重ねた作品などについては、はがれ落ちることがないように十分に指導、点検をしてください。

6 作品の審査

(1) 応募作品の審査

審査は、主催者が委嘱する審査員によって各部ごとに行います。

(2) 審査基準

応募作品は、次の基準によって審査します。

ア 共通基準

- ① 誤りはないか
目盛り、単位の取り方、文字・数字、脱字、記入漏れ。
- ② 書き落しはないか
資料の出所、観察・調査の方法。
- ③ 的確か
見出し（主題）の表現、配色。

イ 各部別基準

第1部、第2部

子供らしい身近な課題をとらえて、ふさわしい観察・調査をし、グラフに表しているか。

第3～5部、パソコン統計グラフの部

- ① 統計データを正しく理解し、グラフ化することによってデータの持つ事象が理解されやすくなるよう、工夫されているか。
- ② 訴えたい主題が的確にグラフに表れているか。また、主題は斬新で興味を喚起するものであるか。
- ③ パソコン統計グラフの部では、パソコンの機能を十分に活用したものであるか。

7 入賞区分及び賞

入賞者には、賞状及び副賞を贈呈します。

知事賞	各部 1 点
教育長賞	各部 1 点
統計協会長賞	各部 1 点
統計教育研究会長賞	各部 1 点
佳作、努力賞	各部を通じ、若干点

また、**応募者全員に参加賞をさしあげます。**

8 入賞作品の発表

(1) 発表期日 平成 29 年 9 月下旬

(2) 通知

入賞者（児童・生徒・学生）には、所属学校を通じて通知します。

入賞者（一般）には、個別に通知します。

9 全国コンクールへの出品

入賞作品のうちから、第 1 部～第 5 部については各部ごとに 3 点以内、パソコン統計グラフの部については 5 点以内を選考出品します。

10 「統計グラフコンクール」ホームページの紹介

統計調査課ホームページ「とやま統計ワールド」内に「統計グラフコンクール」のページを設けています。

「とやま統計ワールド」

URL : <http://www.pref.toyama.jp/sections/1015/index2.html>

「統計グラフコンクール」

URL : <http://www.pref.toyama.jp/sections/1015/news/gracon/index.html>

過去の入賞作品の掲載や作品の作り方、グラフ作成上の留意点などを掲載しています。ぜひ一度ご覧ください。

今年度の入賞作品については、決定次第掲載予定です。

11 その他

(1) 入賞作品以外の作品は、審査会終了後、児童・生徒・学生は所属学校あて、一般は個人あてに返却します。

入賞作品は、平成29年12月以降、児童・生徒・学生は所属学校あて、一般は個人あてに返却します。(ただし、全国コンクールで入賞した作品は、1年後の返却となります。)

(2) 入賞作品の著作権は、主催者に帰属します。

(3) 入賞作品は、統計の普及啓発目的のため、その全部又は一部を場合によって加工のうえ、印刷物やホームページで使用されることがあります。

グラフ作成上の留意点

過去の審査経過からみて、グラフとしては優れた作品であっても、形式的要件が備わっていない場合、また内容に不備や過誤がある場合等、選外とされる作品が意外に多く見受けられますので、次の諸点に十分留意してください。

- 1 <自己の観察によった場合>
観察記録が添付されていること。 (要領5(2)エ関連)
- 2 <自己の観察によらない場合>
統計資料を基に、オリジナルの統計グラフを作成すること。取材資料の出所をグラフ作品の表面上適当な位置に明記するとともに、その資料を別紙として添付すること。 (要領5(2)オ関連)
- 3 資料の数値等と作品のグラフの表示(数値等)とが符合していること。
- 4 作品につけた表題とグラフの内容とが一致していること。
- 5 使用した統計資料の、調査時点(年月日等)が明示されていること。
- 6 誤字、脱字がないこと。
- 7 用紙の仕上げ寸法が **B2判(72.8cm×51.5cm)** になっていること。
(要領5(1)ア関連)
- 8 パソコン統計グラフについては、パソコンの機能を十分に活用するとともに、必要により、手書き、彩色により見る人に楽しく、興味を持たれるよう創意工夫すること。
- 9 作品制作のさい、統計調査課ホームページ「とやま統計ワールド」(1,500表以上の統計表とその解説を掲載)のデータを利用した作品を歓迎します。

「とやま統計ワールド」

URL : <http://www.pref.toyama.jp/sections/1015/index2.html>